

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名または 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道藤川相撲庭線舗装補修工事業	米原市	9,455,400	4,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道藤川相撲庭線舗装補修工事業				
交付金事業者名または間接交付金事業者名		米原市				
交付金事業実施場所		市道藤川相撲庭線				
交付金事業の概要		舗装の劣化が激しく、一定区画の舗装を更新し、走行性や安全性を向上させる目的で事業を行う。				
総事業費		9,455,400	交付金充当額		4,400,000	
			うち文部科学省分			
			うち経済産業省分		4,400,000	
交付金事業の成果および評価		米原市総合計画実施計画では、災害に強く、市民の安全な暮らしを確保できるまちをつくるための取組の一つとして道路維持管理事業を掲げています。市道藤川相撲庭線は、大型車両の通行が多く、また曲線や勾配も急であり、舗装の劣化が激しく、損傷箇所を放置すれば、大事故にも繋がりがねません。電源立地地域対策交付金を活用することで、地元住民に安心安全な交通網の維持寄与することができたものと評価しています。				

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
舗装補修工事費用	一般競争入札	(株)山建伊吹建設	9,455,400
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定無し			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。